無断転載・無断複製を禁ず

2026 年度　第 33 回

国家資格　キャリアコンサルタント試験

実技(論述)試験　問題用紙

実 施 日　◆ 2026 年 11 月 1 日(日)

試験時間　◆ 14:30～15:20(50 分)

★注意事項★

1. 本試験の出題形式は、記述式 4 問です。
   【事例記録】を読み、設問ごとに解答用紙の記入欄に記述してください。
2. 解答用紙の受験番号・氏名に誤りがないか、確認してください。
3. 試験中に机上に置ける物は、受験票、腕時計、筆記具(黒の鉛筆もしくはシャープペンシル・消しゴム)です。それ以外のもの(定規・メモ用紙・筆記用具入れ等)は机上に置かず、カバンなどの中にしまってください。
4. 受験票は、机上の通路側に見えるように置いてください。
5. 試験室内では、携帯電話・スマートフォン・スマートウォッチ等全ての通信機器および電子機器、時計のアラーム等、音の出る機器は使用禁止です。必ず電源を切り、カバンなどの中にしまってください。
6. 試験中は、乱丁・落丁・印刷不鮮明に関する質問以外はお受けできません。
7. 不正行為があったときは、すべての解答が無効となります。
8. 試験終了の合図が告げられたら、直ちに筆記具を置き、試験監督者の指示に従ってください。
9. その他、試験監督者の指示に従ってください。指示に従わない場合は、失格となります。

【退出時の注意事項】

1. 試験開始後30分経過した時点で途中退出できます。途中退出する場合には、挙手し、試験監督者の指示に従ってください。問題用紙はお持ち帰りください。
2. 試験終了時刻5分前からは退出できません。試験終了後、試験監督者が解答用紙を回収しますので、着席したまま静粛にお待ちください。

○ 2026 年 12 月 16 日(予定)に、受験者全員に結果通知書を送付いたします。
○ 合格者は、以下の登録試験機関のウェブサイトに受験番号を掲載してお知らせします。
https://www.career-shiken.org/result/

厚生労働大臣登録試験機関
特定非営利活動法人キャリアコンサルティング協議会

〒105-0021 東京都港区東新橋 2 丁目 11 番 7 号 住友東新橋ビル 5 号館 9 階 TEL 03-5402-4688

問題 次の【事例記録】を読み、以下の設問に答えなさい。解答は解答用紙の設問ごとに記述すること。

【事例記録】

＊キャリアコンサルタントが今後の研鑽に生かすための、作成途中の事例記録

相談者情報：
Zさん、男性、33歳
略歴：工業高校を卒業後、地元の機械部品製造工場へ就職。その後、大手産業機械メーカーの子会社へ転職して10年目。現在は品質管理部に勤務。
家族構成：妻30歳（パートタイマー）、 長男6歳（保育園年長）

面接日時： 2026年10月末 本人の希望で来談（初回面談）

相談の概要：
【略A】

相談者の話した内容：
カッコ内はキャリアコンサルタントの発言

エンジニアであった父の影響もあって小さいころから機械いじりが好きだった。工業高校卒業後は、地元の機械部品製造工場へ就職し、旋盤加工のオペレーターとして働いた。最初は、仕事を覚えることに必死で、将来のことなど何も考えていなかったが、3年目に高専卒の新入社員が入ってきた。後輩に追い抜かれないように、資格を取得したり、品質管理について猛勉強したりするうちに、もう少し大きな会社で学んだ知識を活かしたくなり、大手産業機械メーカーの子会社（産業機械・部品製造）に転職し、10年目になる。

入社後は機械製造、組み立てを行う製造部を経験し、3年前に品質管理部に異動した。色々経験もしてきて、それなりに職場でも評価されていると思う。

（これまで積み重ねてきた知識や経験が、職場でも評価されていると感じているのですね）

先日、部長から、営業部への異動の打診があった。製造系の部門から異動する人は今までに見たことがなかったので驚いたが、営業部で今までの経験や知識を生かして、顧客の新たなニーズを引き出してほしいと言われた。実際に自分たちが作り上げた製品が、どのような場所で使われているのかを実感したり、顧客の声を直接聞くことで知見が広がるはずだし、経験を積んで将来的には管理職として再び製造部に戻ってくることも期待しているとも言われ、嬉しさもある一方で、なにかひっかかるものがあった。

（会社から管理職として期待されているのは嬉しかったけれど、何かしっくりこないように感じられたのですね）【下線B】

確かに、品質管理部へ異動する際も、ものづくりの現場から離れることには不安があったが、今は、品質・コスト・納期のバランスが取れた安定したものづくりが不可欠だと実感している。将来、管理職として期待してもらえることは嬉しいし、営業部へ異動することで新たな知見が広がるのかもし

れない。でも自分は小さいころから機械いじりが好きで、機械と向き合うのが楽しくてここまでやってきたのに、営業として人を相手にする立場になった時、本当にやっていけるのだろうか。特にクレーム対応などで、適切に対応できるか非常に不安に思う。

またこの先、営業部で顧客相手の毎日を過ごし、その後は管理職として手を動かす機会も減っていき、このまま二度と現場に戻れない未来を想像すると、急にこのままでいいのか、と思えてきた。

やはり自分の手を動かす仕事が好きなので、今はむしろ、製造部に戻って品質管理部での経験を、ものづくりの現場の課題解決に活かしたい。

（できれば、品質管理部での経験を製造部で活かしたいと思われているのですね）

ただ、将来的には今よりもさらに大きな会社で、完成品の製造開発に携わってみたいと思う。転職するならなるべく若いうちが良いと思うので、この1～2年が自分の人生にとって大きな節目になるように感じているのだけれど・・・選択肢は色々ありそうで何をどう考えたら良いか分からなくなってしまった。

（以下略）

所感（キャリアコンサルタントの見立てと今後の方針）
・【下線B】を応答した意図は、（以下略）

（以下略）

【設問】

※注意事項：解答は全て解答用紙の行内に記入すること。裏面等に記入したものは採点されません。

設問1　事例記録の中の「相談の概要」【略A】の記載に相当する、相談者がこの面談で相談したいことは何か。事例記録を手掛かりに記述せよ。（10点）

設問2　事例記録の【下線B】について、この事例を担当したキャリアコンサルタントがどのような意図で応答したと考えるかを記述せよ。（10点）

設問3　あなたが考える相談者の問題（①）とその根拠（②）について、相談者の言動を通じて、具体的に記述せよ。（20点）2×10点
①問題
②その根拠

設問4　設問3で答えた内容を踏まえ、今後あなたがこのケースを担当するとしたら、どのような方針でキャリアコンサルティングを進めていくか記述せよ。（10点）

© 2026, Career Consulting Conference

解答用紙

受験者 氏　名	

【設問1】　事例記録の中の「相談の概要」【略A】の記載に相当する、相談者がこの面談で相談したいことは何か。事例記録を手掛かりに記述せよ。

【設問2】　事例記録の【下線B】について、この事例を担当したキャリアコンサルタントがどのような意図で応答したと考えるかを記述せよ。

【設問3】　あなたが考える相談者の問題(①)とその根拠(②)について、相談者の言動を通じて、具体的に記述せよ。

① 問題

② その根拠

【設問4】　設問3で答えた内容を踏まえ、今後あなたがこのケースを担当するとしたら、どのような方針でキャリアコンサルティングを進めていくか記述せよ。

注：解答用紙の裏面および行外に記述されたものは採点されません。